

随意契約理由書

件名	神戸市職員証発行及び職員証管理システム更新業務	
契約の相手方	日本電気株式会社 神戸支社	
根拠法令	地方公共団体の物品等又は特定役務の調達手続の特例を定める政令第11条第1項2号 に該当	
随意契約の理由		
<p>職員証を認証し、職員ポータル内へログインするための認証基盤を通過するためには、請負人が開発・保守するソフトウェア（職員証読み取りモジュール）が必要となる。また、職員証に記録されている項目の一部には暗号化処理がなされており、当該項目の読み取りには請負人の保有する専用ライブラリが必要とされる。</p> <p>加えて、職員証は統合管理PCの認証や職員ポータル内の各システムのログインのみならず、その他基幹系システムへのログイン、出退勤管理や市内各施設の施錠管理を行う認証媒体として、既に市全体で幅広く活用されている。</p> <p>本案件を請負人以外の他事業者が請け負う場合、従前と仕様の異なるシステムを一から開発することとなり、再構築されたシステムと認証基盤等全ての他システムとの連携を確実に行う必要があるが、連携過程で支障が生じた場合には、認証基盤を通過することができず全職員がシステムにログインできない事態となる、施設内への職員の立ち入りが不可となるなど、市全体の業務遂行に深刻な影響が出ることとなり、安全性を確保できない。</p> <p>また、現在使用している職員証管理システム用端末は、使用開始から8年目に入っており、耐用年数の5年を経過していることから、新端末への切り替えが必要である。システムのセットアップとシステム作動に適した端末の調達作業は不可分のものであるため、あわせて請負人による履行が必要である。</p> <p>以上のことから、本市の各種システム等との円滑な連携を実現できるソフトウェア・専用ライブラリを保有しており、市全体の業務遂行の安全が確保された確実な業務履行可能な日本電気株式会社と随意契約を行うものである。</p>		
担当部署 （問合せ先）	行財政局人事課調査担当	（電話番号 078-322-6748）